

子ども向けワークショップ

1. 親子で劇場体験&探検

日 時：2011年8月3日（水）

場 所：愛知県芸術劇場大ホール、コンサートホール

コース①大ホール舞台操作体験＋動く舞台体験

コース②コンサートホール劇的探検＋大ホール動く舞台体験

演出・台本：柴幸男、出演・進行：松井誠、音楽：山田亮

コース③大ホール動く舞台体験



それまでのバックステージツアーのスタイルを変えて、多数の親子が参加できるようにした「劇場探検」プログラム。3つのコースに分けて開催した。

コース①の前半の大ホールの舞台操作体験は、毎年度、愛舞協スタッフが趣向を凝らして子どもたちが楽しく操作体験をしてもらえる内容を考えているが、今年度も照明操作体験やバトンの操作が人気があった。コース②の前半は、コンサートホールを楽しく紹介する劇仕立ての催し。コース③は、大ホールでの迫りの体験である。いずれも大変評判が良く、継続してゆく。

2. キッズ・プログラム TACT/MEET 『ひつじ』 & 『飛行隊』

3. キッズ・ワークショップ

日 時：2011年8月9日（火）～11日（木）

場 所：

パフォーマンス『ひつじ』 愛知芸術文化センターフォーラムⅠ（大ホール前）

パフォーマンス『飛行隊』 愛知芸術文化センターフォーラムⅡ（地下2階）

ワークショップ『ひつじになるという美学』 愛知県芸術劇場大ホールハーサル室

出演者：コープス（CORPUS）

（ダビッド・ダンソン、エミリー・ポワリエ、
ラキ・マルホトラ、ジョシュ・ニトキン、
瀬川貴子、マット・オコナー）

カナダのフィジカルシアターカンパニー・コープスによるパフォーマンスを、センターの公共スペースで開催した。『ひつじ』『飛行隊』は共に、演者の息づかいまでも感じられる、身近な距離でのパフォーマンスで、大人から子供まで楽しんでいただける内容となった。

キッズ・ワークショップでは、ひつじになることを体験した。ひつじの歩き方・座り方・噛み方・見つめ方・息の仕方、などを知り、実践することによって、作品への関心を深めてもらった。また、親子そろって参加した方もおり、夏休みに親子で楽しんでいただく企画としての目的に沿った形になった。



撮影：猪熊康夫